

授業にピタッ！とデジタル教科書

地理

③ 世界の諸地域の学習でのデジタル教科書活用例

～ 主題図、動画、写真を駆使してオーストラリアの産業と成り立ちを学習する

多摩大学附属聖ヶ丘中学高等学校教諭 北里 圭太 (きたざと けいた)

◆**単元名**：第2編 世界のさまざまな地域 第2章 世界の諸地域 6節 オセアニア州

「②特色ある産業と国の成り立ち」(教科書 pp.122-123)

◆**本時の目標**：

イギリスからオーストラリアやニュージーランドへ渡った移民の歴史や現代における国内の様子について写真から読み取る。資料からオーストラリアの産業の特徴を読み取り、そのような産業構造となった背景について地理的な視点から考察する。

《本時の展開例》

	学習活動	留意点	デジタル教科書・教材
導入 (10分)	<p>【問】この写真はオーストラリアで撮影されたものである。この写真から、オーストラリアがどのような成り立ちをもつ国か考えてみよう。</p> <p>●旧宗主国であるイギリスとの位置関係を確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前時の学習内容を踏まえ、【問】について考察させる。 ・どの国と関連があるかは、駅名や国旗から推測させる。 ・オーストラリアや隣国のニュージーランドでは、かつてイギリスからの入植があったことを解説する。 ・オーストラリアがイギリスからみて遠隔地であり、流刑地とされてきた歴史や、もともと先住民が生活していた土地であることを解説する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教科書 p.122 資料②の写真をスクリーンに投影する。 ・オーストラリアの国旗を投影する。 ・オーストラリアを中心とする正距方位図法の地図をスクリーンに投影する。 ・デジタル教科書 p.123 資料④をスクリーンに投影する。 ・デジタル教科書 p.123 資料⑥をスクリーンに投影する。
展開 (30分)	<p>【問】オージービーフとは何だろうか？</p> <p>【問】オーストラリアは牛肉の他に外国に何を輸出しているのだろうか？</p> <p>●オーストラリア、ニュージーランドの輸出品目とその変化を確認する。</p> <p>●オーストラリアの農業地域と、鉱産資源の産地を確認する。</p> <p>【問】他の「先進国」と呼ばれる国々は主に何を輸出しているのだろうか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒に身近な話題から、本時の課題にアプローチする。 ・主な輸出品目の変化だけでなく、輸出額の増加から「経済水準が比較的高い国(先進国)」であることに気づかせる。 ・気候と農畜産物の生産地域には関連性があることを、資料から読み取らせる。 ・先進国の多くは、工業製品が輸出品目の上位に入ることを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教科書 p.122 資料③をスクリーンに投影する。 ・デジタル教科書 p.123 資料④・⑤をスクリーンに投影する。 ・デジタル教科書 p.122 のNHK for School の動画を再生する。 ・先進国の主な輸出品目に関する資料をスクリーンに示す。
まとめ (10分)	<p>●オーストラリアの産業の特徴について、地理的な視点から考察する。</p> <p>【問】なぜオーストラリアは工業製品を輸出せずに、鉱産資源を主に輸出しているのだろうか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・鉱産資源の産地、乾燥地域の広がり、工業都市の位置に着目させ、【問】について考察させる。 ・【問】について解説する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル教科書 p.123 資料④・⑤をスクリーンに投影する。

◆指導にあたって：

○日本はオーストラリアから、石炭や鉄鉱石をはじめとした鉱産資源のほか、小麦や肉類などの食品も輸入している。国の知名度の高さに反し、そうした日本やアジア諸国との関係について具体的に知らない生徒も多い。単元全体を通して、生徒にとって身近な話題からオセアニアと日本、そしてアジアとの関係の深さに気づかせ、関心を高めるよう心掛けたい。

《生徒に身近な話題の例》

「日本と同じ！オーストラリアの車は左側通行・右ハンドル。なぜだろう？」

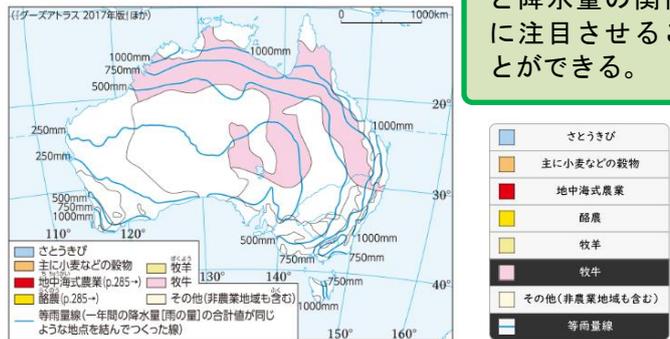
「暖かくて気持ちいい！メリノウールってどこからきたの？」

★凡例表示機能：
凡例を限定することで、**牧牛が行われている地域と降水量の関係に注目させることができる。**

◆デジタル教科書活用のねらい：

○主題図の凡例を選択して表示できる機能を活用したい。表示する情報を限定することで、異なる凡例の関連性に気づくことができる。

→ オーストラリアの農業地域
(牧牛地域と等雨量線のみを表示)



○地理においては、当該地域についてイメージをもてるようになることが重要である。デジタル教科書内のNHK for schoolの動画(デジタル教科書 p.122)を活用することで、生徒がよりイメージをもちやすくなり、さらに動画から生徒が新たな気づきや疑問をもつことで、学習意欲の向上も期待できる。

○写真(p.122)の拡大機能を活用することで、紙の教科書では読み取れなかった事柄に気づくことができ、より深い学びにつなげることができる。



★写真の拡大機能：左のスクロールバーで写真を部分拡大させることで、新たな気づきが期待できる。

◆授業の改善案・さらに活用するポイント：

○まとめの【問】については、時間に余裕があればグループごとに考えさせたい。また、オーストラリア国内の状況だけでなく、アジアでの資源の需要の高まりなど、他地域の状況についても触れるとよい。

○鉱産資源の有限性を踏まえて、今後オーストラリアがどのように産業を成り立たせていくべきか、産業のあり方を考え、その結果日本にはどのような影響があるかを考察することで、学習をより深めることができる。